管機連Daily News

2026年11月12日（木）

≪　今日の主なニュース　≫

～　日経ニュースなどを中心に抜粋　～

◆冬の節電要請を見送り　経産省、安定供給と判断

・経済産業省は一般家庭や企業に対する冬の節電要請を見送ると発表。全国で電力を安定供給できる見通しだと判断。冬の要請見送りは4年連続。10年に1度の厳しい寒さとなった場合でも安定供給に必要な電力の供給余力を示す「予備率」が、全10電力管内で最低限必要な3%を確保できると見込んだ。

◆消費税減税法案が参院審議入り　給付の制度設計など、特別委で議論へ

・総務省が発表した9月の家計調査によると、2人以上の世帯の消費支出は28万9536円。物価変動の影響を除く実質で前年同月比6.8%減。インフレによる需要減で、新型コロナウイルス禍に見舞われた2020年9月以来の減少幅。新型コロナの感染が広がった20年は前年実施の消費増税前の駆け込み需要の反動もあり消費支出が大幅減。20年9月は10.2%減。

◆消費支出、9月はコロナ禍以来の減少幅　天候不順や物価高が直撃

・個人消費が鈍っている。9月の消費支出は前年比のマイナス幅が新型コロナウイルス禍以来の大きさに。折からの物価高に天候不順が重なった。消費の伸び悩みは日本経済の成長の持続にも影響を与えそう。総務省が発表した9月の家計調査によると、2人以上世帯の消費支出額は28万9536円と物価変動を加味した実質で前年同月比6.8%減。

≪　業界ニュース　≫

～　日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋　～

◆建築の設計・工事監理、27年4月に書面契約義務化　外注取引にも影響

・建築士が行う設計や工事監理について、全ての受託契約で書面の取り交わしを義務付ける改正建築士法の規定が、2027年4月1日に施行される。これまで除外されていた延べ面積300平方メートル以下の建築物の新築なども対象に加わる。住宅分野での設計業務の外注など、企業間取引への影響が大きいと指摘する。

◆伸銅品生産4カ月連続プラス　データセンター需要が追い風

・日本伸銅協会がまとめた9月の伸銅品生産量（速報）は前年同月比4.1%増の5万9230トンだった。4カ月連続で前年を上回った。自動車部品やAI向け半導体の需要に対応して生産を増やしている。全14品種のうち8品種が前年同月を上回った。半導体のリードフレームや自動車の端子・コネクターといった電子部品に使う銅条は11%増の2万4073トンだった。

◆ダイキン、エヌビディアAIサーバー対応の冷却システム　標準設計を公開

・ダイキン工業は米エヌビディアの最先端の人工知能（AI）サーバーに対応する大規模冷却システムの標準設計を公開したと発表。冷却機器と制御機能などを統合し、顧客のデータセンター設計期間の短縮につなげる。データセンターの冷却事業を手掛けるダイキン・アプライド・アメリカズ（DAA、ミネソタ州）が公開した。

≪　注目商品　≫

■ノーリツ、「+do」発売20周年でコンテスト　写真やエピソードを募集



・ビルトインガスコンロ「+do（プラスドゥ）」の発売20周年を記念したコンテスト「わが家の+doものがたり」を開催。応募期間は12月11日まで。「+do」が写ったキッチンや暮らしの写真と、商品にまつわるエピソードやストーリーを募集。写真は最大4枚まで。

■ボード、ダイヤ柄のフローリング



・合板の上に斜め45度のオーク特殊単板を貼った450ミリ角のフローリング。4枚1組で向きを変えて貼ると900ミリ角のダイヤ柄になる。厚さ2ミリのオーク特殊単板は、細片ごとに色や木目が異なり、1枚ごとに変わる細い縞の豊かな表情が楽しめる。

■三和シヤッター工業、高断熱・耐結露性能のガレージドア



・欧州のグループ会社Novoferm社製の高断熱パネルを採用。室内側と室外側の鋼板を直接接触させない熱縁切り構造とウレタンフォームにより、サッシ断熱等級H-8等級に相当する熱貫流率0.91W/㎡・Kを実現。高い断熱性能と耐結露性能を備え、ZEH住宅や寒冷地のガレージに対応。